

シエルボン・ムーブメント (SDM) の 実践報告

児童発達支援・放課後等デイサービス

札幌運動支援友愛Ⅰ

黒岩 明

北翔大学

瀧澤 聡

1. プロフィール

- 北海道社会体育専門学院卒業
- カワイ体育教室委任講師として幼児体育指導者として札幌市内・近郊の体育施設・保育園・幼稚園での体育指導を行った。
- 新善光寺学園しろいし幼稚園の職員として、バス運転手兼体育指導を行った。
- 大藤学園大藤学童くらぶにて学童保育を行いながら同じ施設内にある子ども園で2歳児クラスの体操指導を行った。
- 2015年7月札幌市で実施された旧SDMレベル1研修会に参加した。
- 2018年7月札幌運動支援友愛I開所に中心メンバーとして関わった。
- 管理者を兼務しながら、児童指導員として3歳～15歳の子ども達にシエルボンムーブメント支援・指導を行い、保育園2園での体操指導もおこなっています。

2. 札幌運動支援友愛 I の概要

(1) 2018年7月 児童発達支援・放課後等デイサービスとして開所

(2) 児童発達支援デイサービス

- ・ねらい

SDMの活動を通して、運動・スポーツ面や対人関係面等に対する自己肯定感を向上させ、さまざまな学びに自信を持って取り組めるように支援すること

- ・支援・指導の内容と方法の3本柱（詳しくはパンフレットをご覧ください）

1つ目は、対人関係

2つ目は、計算

3つ目は、運動発達

(3) 放課後等デイサービス

- ・ねらい

SDMの活動を通して、運動・スポーツ面や対人関係面等に対する自己肯定感を向上させ、さまざまな学びに自信を持って取り組めるように支援すること

- ・支援・指導の内容と方法の3本柱（詳しくはパンフレットをご覧ください）

1つ目は、対人関係

2つ目は、計算・宿題

3つ目は、運動発達

(4) 利用状況

- ・ 在籍40名（2020年2月現在）
- ・ 週1回～週3回の利用
- ・ 自閉症スペクトラム障害・協調性運動障害・知的障害などの診断名を受けている子ども達その他、幼稚園・保育園・他デイからの紹介で来所しています。
- ・ 児童発達支援：年齢に応じて午前と午後に分かれて活動を行っています。
- ・ 放課後等：小学1年生～中学3年生と一緒に活動を行っています。

3. 友愛 I のシェルボナムムーブメントの活用

- 児童発達支援

情緒の安定・身体の認識・他人との関わり・自ら考える

- 放課後等デイサービス

情緒の安定・身体の認識・他人との関わり・自ら考えながら、
グループで一緒に考える

4. 事例：動画を通して

(1) K君・S君

- ・口頭で説明します

(2) R君・S君

- ・口頭で説明します

5. 友愛 I のSDMの特色：
代表から黒岩先生にお願いしたこと

- **考える**ムーブメントの実践
- SDMの活動の中で創意工夫しながら、SDMの本質を獲得できるように助言
- SDM理論と臨床実践の両輪がかみ合うように情報交換しながら、友愛 I のSDMの特色の構築を目指す

6. 今後の展望

- シェルボーンムーブメント理論を踏まえたアセスメントの構築
- スポーツへのつながり
- 指導者の育成

7. 質疑応答

今日は、ご清聴頂きありがとうございました。